

浅口市小中一貫教育通信

★キラリ★









今回は、一貫教育金光学舎の取組について紹介します。

令和5年度 一貫教育金光学舎の取組

一貫教育金光学舎では、「広い視野と思いやりの心を持った、心身ともに元気で明るく前向きな子」という金光地区学校運営協議会のめざす子ども像に向け、3小学校・1中学校がそれぞれの実態に応じ、令和2年度以降、地道に、着実に指導を進めています。令和5年度も学校運営協議会や熟議の話し合いをもとに、これまでの取組を継続・発展させています。

3つの重点を中心にした取組 (は5年度から加えた新たな取組)

郷土愛	自己肯定感・自己効力感	あいさつ
<p>☆金光町の歴史について学運協委員が令和2年度から3小学校の6年生に、さらに令和4年度からは、中学1年生にも講話を行い、小中を通じて郷土金光町について学びを深めている。</p> <p>金光駅付近は海だった</p>  <p>☆各校がそれぞれの地域学校協働活動推進委員と連携し、生活科や総合的な学習で環境整備や地域学習に取り組んでいる。</p> <p>☆総合的な学習等で学んだ地域のことを俳句や川柳で表現し、浅口市俳句大会に多数応募した。</p>	<p>☆各校で友達の良いことみつけなどに取り組んでいる。</p> <p>☆3小学校が合同で毎年実施している「小小連携」の発表テーマを、「将来の私と金光町」にし、将来の金光町に目を向けながら自分自身の夢を他校の6年生と交流するようにしている。</p> <p>さらに5年度からは個々のワークシートに保護者がコメントを書くことで、我が子の将来により関心をもっていただくようにした。</p> <p>班ごとで話し合い</p>  	<p>☆「あいさつ運動」は、各校の実情に応じて定期的に地域各団体の協力のもと継続して実施している。</p>    <p>☆4つの学校がポスターを作成し、学校だけでなく、地域の掲示板や駅前交番(令和3年度～)にも掲示している。</p>

☆8月に開いた熟議には小中学生も参加して各小学校区の防災について話し合い、その内容を2学期以降に各校や地域に広げることにした。



熟議を受けての 金光竹小での防災学習



☆中学生がみかげマルシェに出店したり、市民体育祭にボランティア参加をしたりして、地域の大人と協力し、地域に貢献した。

市民体育祭金光大会



みかげマルシェ



発表・質疑応答



☆班で作成したシートを金光公民館や金光中学校に掲示し、さらに「ゆめネット」でも市民に向けて広報してもらうようにした。

☆令和3年度以降、自己肯定感を伸ばすことを共通のテーマとし、各校で講演会を開催している。



☆令和3年度にはあいさつ啓発チラシを作成し、令和4年度にはこのチラシをもとにしたアンケートをアプリで実施した。

☆金光中学校オープンスクールでは中学生によるあいさつを含む中学校生活全般及び部活動の紹介が行われ、あいさつに対する意識を高めている。

中学校生活について



部活動体験



剣道部



卓球部



バレー部

「地道に、着実に継続・発展」していく一貫教育金光学舎の取組によって、子どもたちの生活・学びが充実してきています。地域の方との関わりも増え、地域の中で成長する子どもたちの笑顔をこれからも学校・家庭・地域が協働・連携して支えていきたいと思ひます。

★次回は「あい・かもがた学園」の取組について紹介します。

